

令和6年度 全国学力・学習状況調査の結果をふまえて

4月に行われた全国学力・学習状況調査の結果から、本校3年生全体の状況及び今後の指導改善の取組についてお知らせします。この調査の目的は、生徒の学力・学習状況を把握し、一人一人の学習意欲の向上や学習内容の定着に役立てることにあります。個人票を配付していますので、お子さんの得意なこと、不得意なことを知り、学習に意欲がもてるような励ましをお願いします。

なお、この調査で測定した力は、学力の特定の一部分であり、学校の教育活動の一側面としてお考えください。

教科に関する調査の結果

教科の状況を全国と比較して「大変よくできている」「おおむねできている」「努力を要する」の3段階で表しています。また、それぞれの教科における優れている内容と課題を紹介します。

国語	数学
<p>おおむねできている</p> <p>【こんなところができています】</p> <ul style="list-style-type: none">・意見と根拠など情報と情報との関係について理解する。・目的に応じて必要な情報に着目して要約する。・目的や意図に応じて、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にする。 <p>【こんなところが課題です】</p> <ul style="list-style-type: none">・文脈に即して漢字を正しく書く。・話し合いの話題や展開を捉えながら、他者の発言と結びつけて自分の考えをまとめる。・表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫する。	<p>努力を要する</p> <p>【こんなところができています】</p> <ul style="list-style-type: none">・簡単な場合について、確率を求める。・事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明する。・与えられたデータから最頻値を求める。 <p>【こんなところが課題です】</p> <ul style="list-style-type: none">・総合的・発展的に考え、成り立つ事柄を見いだし、数学的な表現を用いて説明する。・回転移動について理解する。・目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明する。

子どものこんな学びを目指します

国語では	数学では
<ul style="list-style-type: none">・読書に慣れ親しむ機会を確保したり、デジタル教材ドリルを活用したりして漢字に触れる学習を増やします。・説明文を読み、情報を整理して自分の考えをまとめる学習を多く行います。・表現の効果を考えて描写し、自分が書いた文章を相手に伝える学習を取り入れます。	<ul style="list-style-type: none">・デジタルドリル教材を活用し、基礎的な問題を解く学習を増やします。・解き方を書いたり、自分の言葉で説明したりするような学習を取り入れ、説明する力を伸ばします。・数学的思考力を高める問題に取り組む時間を多く確保するようにします。

学習および生活状況に関する質問紙調査の結果

学習・生活習慣等の質問紙調査から分かった本校の状況を紹介します。

*全国と比べて、「よい傾向にあること」「課題が顕著なこと」を紹介します。

<生活>

【こんなところがよい傾向です】

- 学校に行くのが楽しい。
- 友達関係に満足している。
- 将来の夢や目標をもっている。
- 人が困っているときは、進んで助ける。

【改善したい傾向】

- ・家庭学習に取り組む時間が少ない。
- ・平日にゲームをする時間が長い。

<学習>

【こんなところがよい傾向です】

- 授業の中でタブレットなどのICT機器をよく活用している。
- 自分で課題を立て、情報を集めて整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいる。

【改善したい傾向】

- ・各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめめる。
- ・学習した内容について、分かった点や分からなかった点を整理し、次の学習につなげる。

<質問紙調査から>

- ・楽しく学校に通い、将来の夢や目標をもって学校生活を送っていることが分かりました。
- ・学校生活の中で、友達と良好な関係を築くことができていることが分かりました。
- ・困っている人を進んで助けたいと考える優しい生徒が多いことが分かりました。
- ・平日の家庭での過ごし方に課題が見られました。
- ・自分の考えをまとめたり、自分の言葉で説明したりすることに課題が見られました。

こんなことに取り組みます

- ・自分の時間のつかい方や家庭学習の取り組み方について指導していきます。
- ・学習用タブレットやスマートフォンなどの情報端末の使い方をみんなで考える機会を作っていきます。
- ・授業では、理由を示して自分の考えを発表するように指導していきます。
- ・各教科において、話し合いの場を増やし、話し合ったことをもとに学びに生かす機会を作っていきます。



ご家庭でのお子さんの様子について、考えてみませんか

この分析結果をもとに、本校では授業を中心に、改善に向けての取組を進めています。普段からお子さんのよさを認めることで、お子さんの自己肯定感や、難しいことにも挑戦しようという意欲が高まります。保護者の皆様には、お子さんの学習習慣や生活習慣の定着にむけて、温かい励ましをお願いいたします。